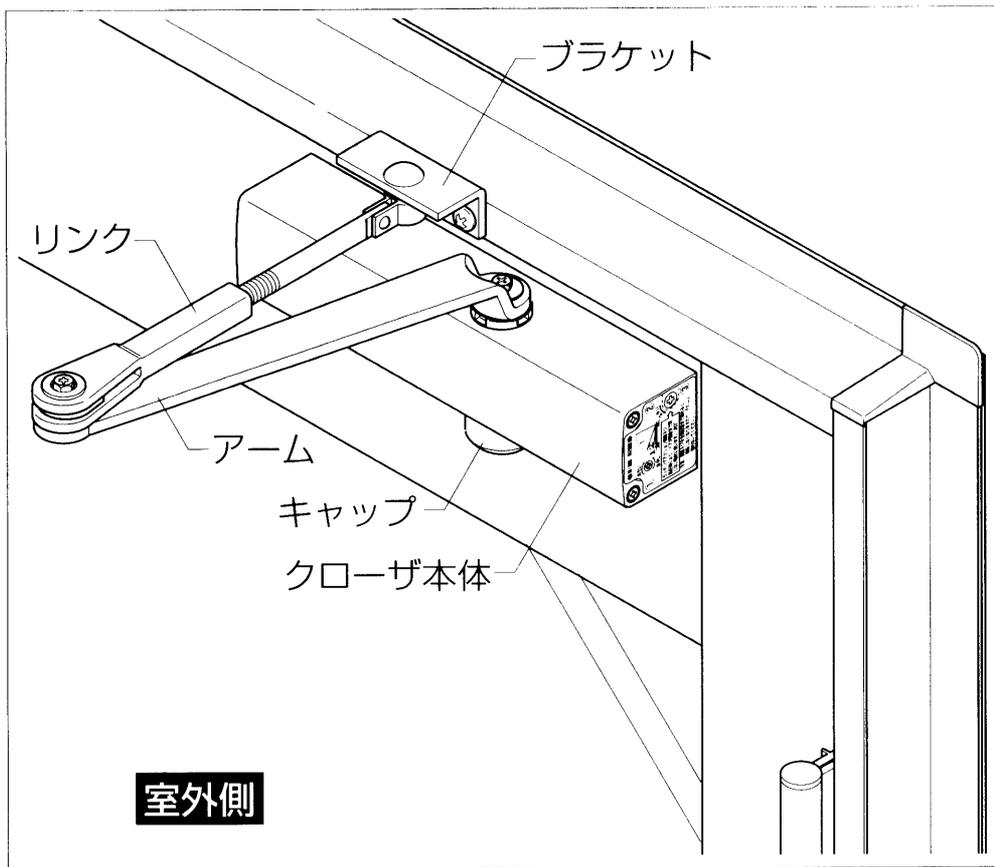


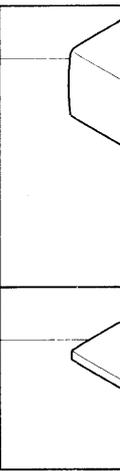
■施工上のお願い

- このクローザは、室外側に取り付けてください。
- 本説明書は外観右つり元で説明していますが、左つり元の場合も同じ要領で取り付けてください。

■各部名称



■取付



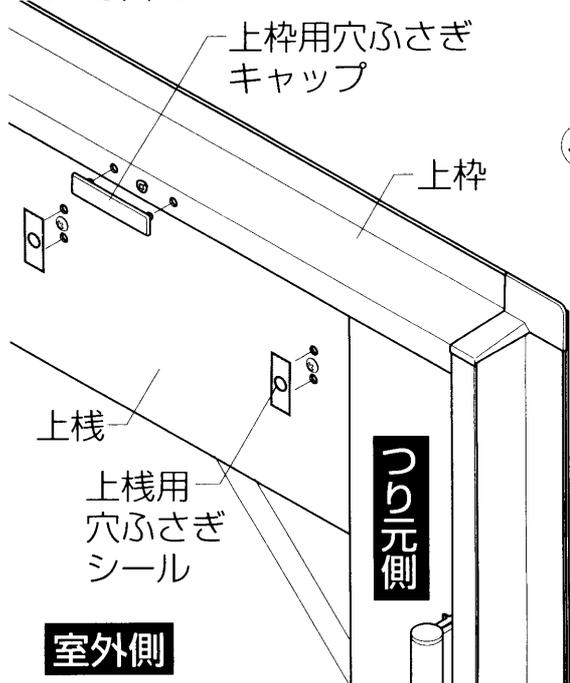
■取付



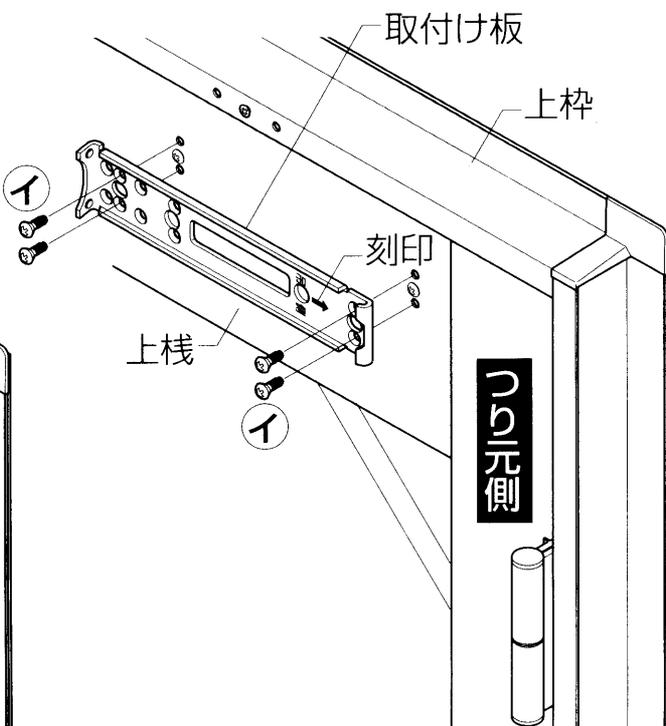
■取付け順序

1 取付け板の取付け

- ①上枠・上棧に取り付けてある穴ふさぎキャップ・シールを外します。

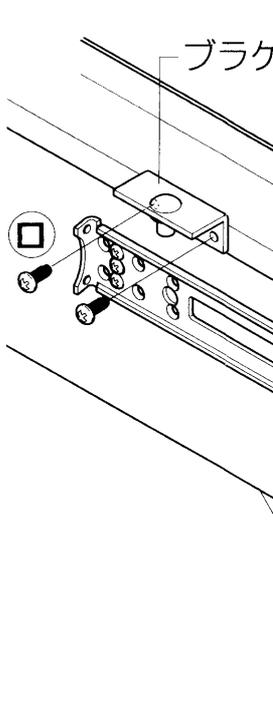


- ②取付け板の刻印(➡印)をつり元側に向けて取り付けます。



2 ブラケット

- ①ブラケットを

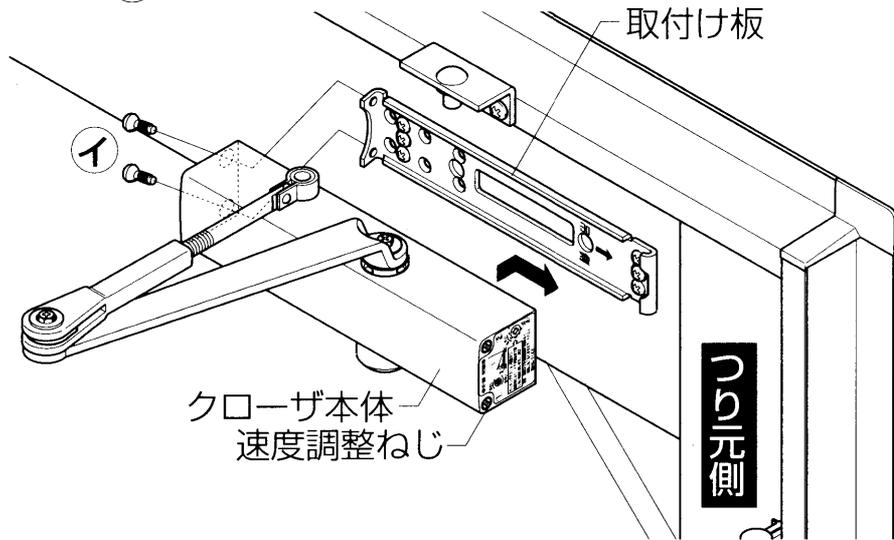


4 クローザ本体の取付け

5 ブラケットとリンクの

4 クローザ本体の取付け

- ①クローザ本体の速度調整ねじをつり元側に向けます。
- ②クローザ本体を図のようにスライドさせ、取付け板にはめ合わせます。
- ③戸先側から㊦ねじで固定します。



5 ブラケットとリンク

- ①ドアを閉めてリンクが上枠と垂直になるよう、リンクの長さを調節します。
- ②ブラケットのピンにリンクの先端をはめ込み、㊧ねじを締め付けます。

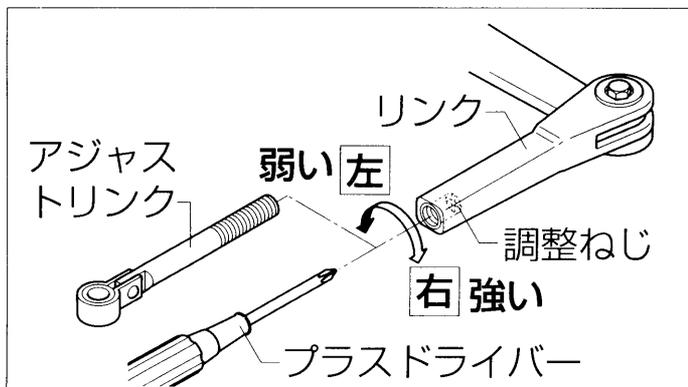
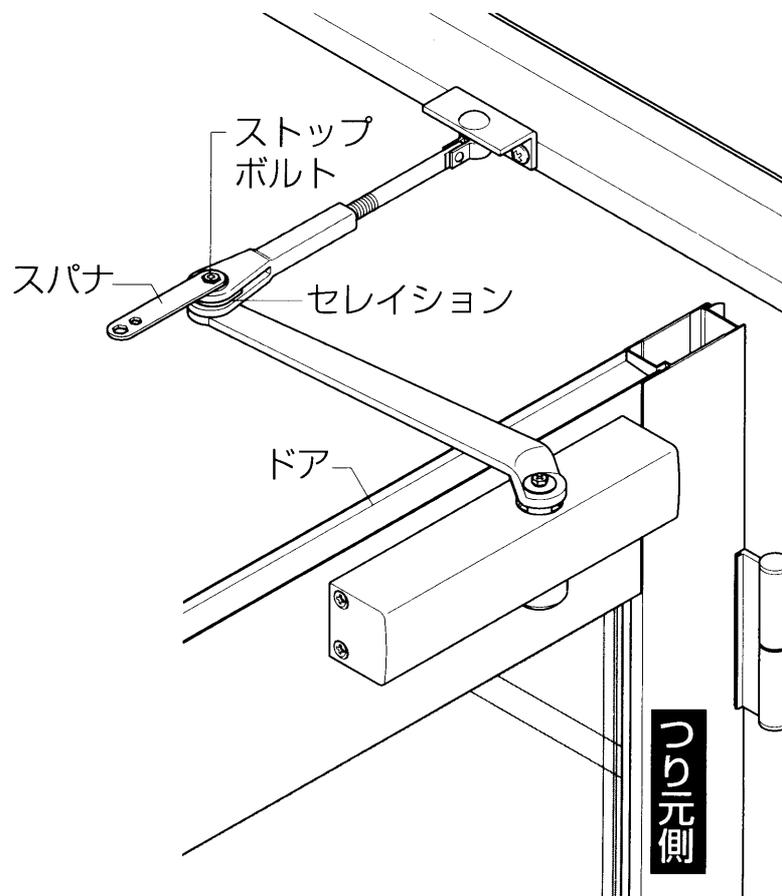
■ストップの調整

■ストップ角度の設定

- ドアをストップさせたい角度まで開き、ストップボルトをスパナできつく締め付けます。
- ※セレイションのかみ合いを確認しながら行ってください。かみ合いの悪い場合は、少しずつながらストップボルトを締め付けてください。
- ストップボルトがゆるんでいると、ストップ装置が故障することがあります。

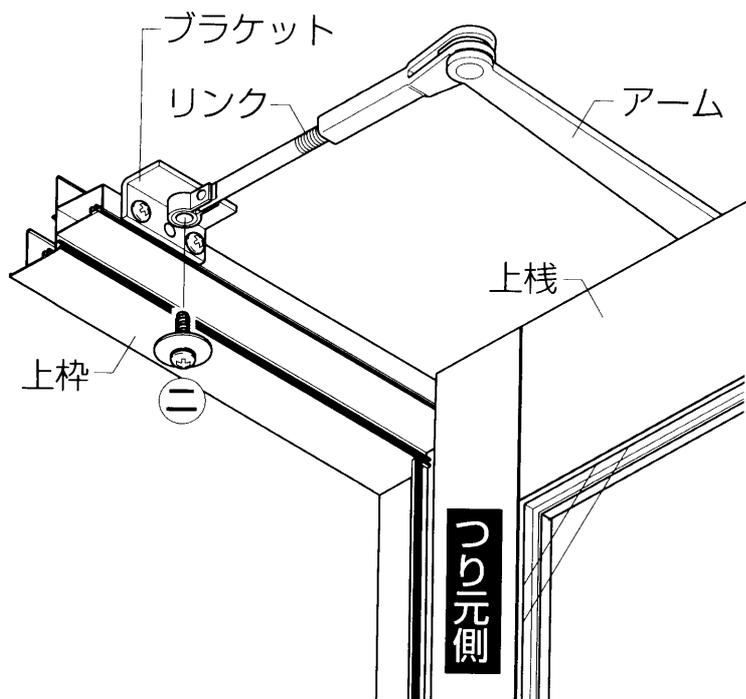
■ストップ力の調整

- ※ストップ力は調整済みです。
- 調整が必要な場合は、リンクからアジャストリンクを外し、調整ねじをプラスドライバーで回します。
- ※ストップ力は、右に回すと強く、左に回すと弱くなります。
- ※調整ねじは左右360°以上回さないでください。

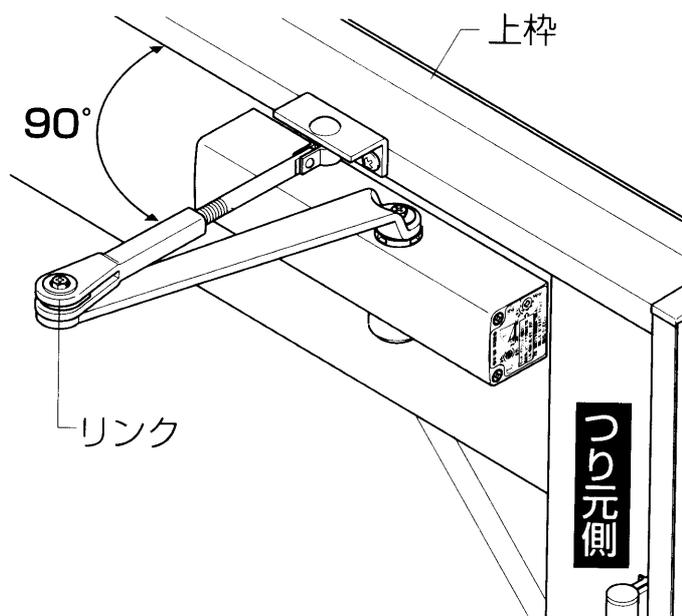


トとリンクの結合

めてリ
枠と垂
よう、
長さを
。
トのピ
クの先
込み、
締め付



※リンクは必ず上枠と垂直にしてください
ラッチングアクションが働かなくなりま



■ ドア閉じ速度の調整

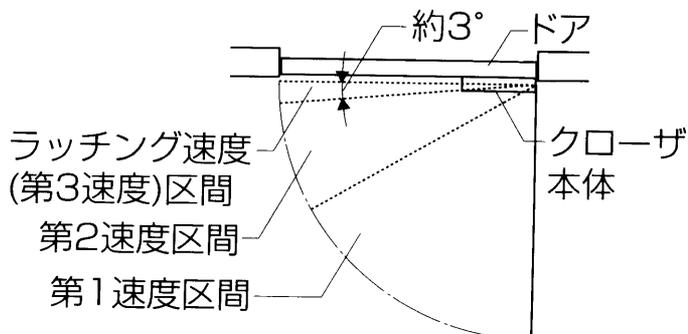
■ 閉じ速度の調整 (第1・第2速度)

※閉じ速度は第1・第2速度区間、
それぞれ個別の調整ねじで行い
ます。

- 第1・第2速度調整ねじを左右
いずれかに回し、ドアの閉じ始
めから閉じ終わりまでが5~8
秒になるよう調整します。

■ お願い

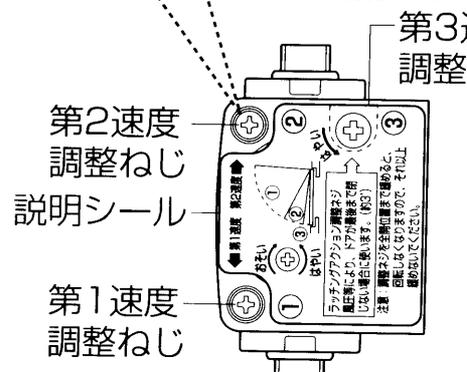
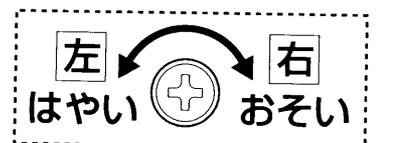
※第1・第2速度調整ねじは、
突出するほどゆるめないでく
ださい。油もれを起こすおそ
れがあります。



■ ラッチング速度(第3速 の調整

※ラッチングアクションと
ドアが閉鎖位置直前(約3
できた時点で、ドアを素
閉める機能です。風が強
アが閉まりきらない場合
に使用します。

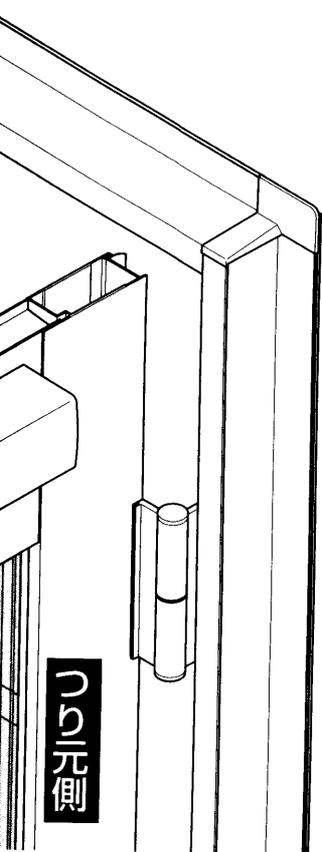
- 第3速度調整ねじを左に回す
素早くドアが閉まります。



締め付けます。

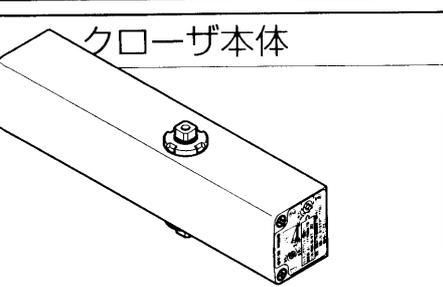
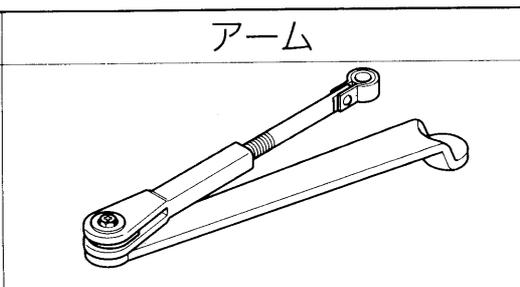
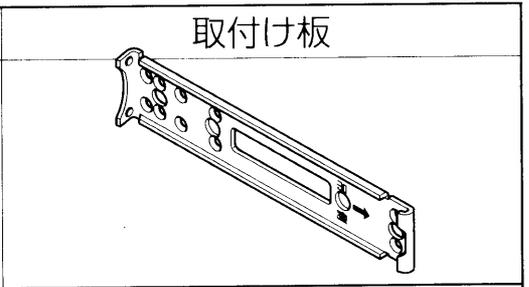
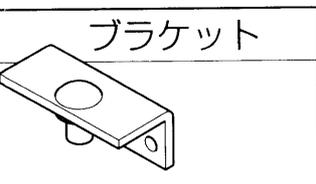
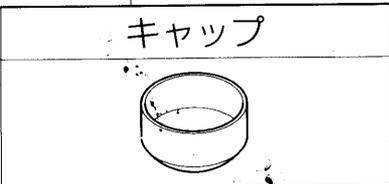
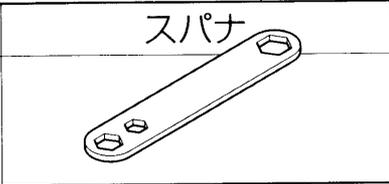
場合は、ドアを少し

す。

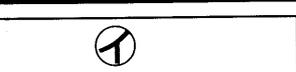
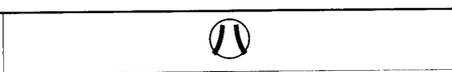
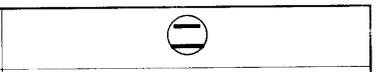
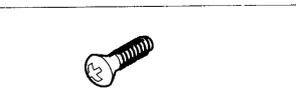
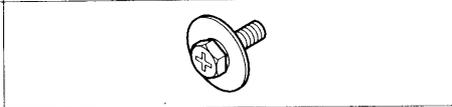
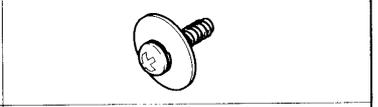


ザ 取付け説明書

取付け部品一覧表

 <p>クローザ本体</p>	 <p>アーム</p>	 <p>取付け板</p>	
 <p>ブラケット</p>	 <p>キャップ</p>	 <p>スパナ</p>	

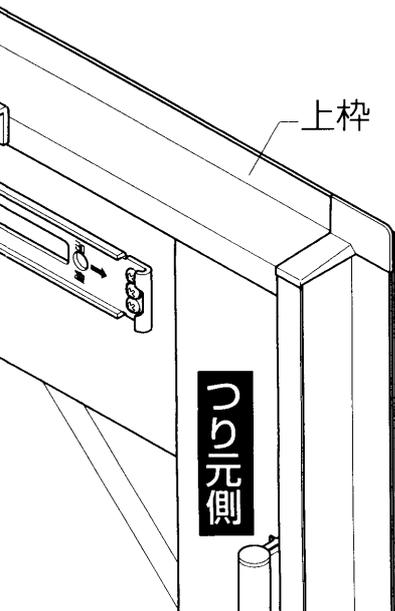
取付けねじ一覧表

			
			
<p>M5×12丸皿小ねじ</p>	<p>M5×10ナベ小ねじ</p>	<p>M5×12十字穴付き六角ボルト(セムス)</p>	<p>M5×12ナベ小ねじ(セムス)</p>
<p>6本</p>	<p>2本</p>	<p>1本</p>	<p>1本</p>

取付け

を上枠に取
す。

ラケット



3 アームの取付け

- クローザ本体の速度調整ねじをつり元側
に向けます。
- ピニオン軸にアームを図の向きではめ、
⑧ねじを締め付け
ます。
- キャップを下から
「パチッ」とはめ
ます。

